

令和6年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

R6. 11. 27 No. 14

小中合同音楽会に6年生が参加しました！

11月15日（金）、コスモアイル羽咋の大ホールを会場に、第63回羽咋市小中合同音楽会（主催：羽咋市教育研究会）が開催されました。市内の小学校5校と中学校2校が、それぞれ練習を重ねてきた合唱を披露し合いました。本校は、6年生児童が『群青』を歌いました。この歌は、東日本大震災を体験した小高中学校（南相馬市）の生徒たちと先生が、震災によって友人を失ってしまった悲しみと、原発事故によって全国に離ればなれになった仲間を想い、作ったものです。ハンドベルの演奏でスタートし、能登半島地震を体験した子どもたちの様々な思いも込めて歌い上げ、会場を感動の渦に巻き込みました。何度か練習を聞かせてもらいましたが、本番が最高に素敵な合唱だったと思います。また、他校の合唱や中学校2校の吹奏楽部による演奏もとてもすばらしく、心に響くものばかりでした。

6年生の皆さん、本当によく頑張りましたね！ 当日会場に足を運んでくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。



ようこそ年長児のみなさん！

11月11日（月）と12日（火）、来年度入学予定の保育園児・幼稚園児を招いて、1年生の学習の様子を見てもらったり、1年生が準備してきた『秋のお店やさん』を楽しんでもらったりしました。授業では、ピンと手を挙げたり前に出て大きな声で発表したりするなど、張り切って学習に取り組む姿を年長児さんに見せていました。また、お店やさんでは、落ち葉や木の実などを使っていろいろなものを作り、ゲームコーナーやレストランなどのお店で年長児さんたちを楽しませていました。ちょっぴりお兄さん・お姉さんらしい様子で、年長児さんをお世話する姿が印象的でした。

当日までにたくさんの準備や練習をしてきた1年生の皆さん、年長児さんたちはとっても喜んでいましたよ！ 頑張りました！

年長児の皆さん、4月から元気に登校するのを待っていますよ！



【文責：濱名】